

## 2023年度第1回子どもセンターぱお運営委員会 議事録

### 1. 堺地域子育て相談センターの様子について

堺地域子育て相談センター職員から説明。

4月に所長が異動され、新しい所長が着任しました。本日、所長が本庁で会議のため欠席となります。相談センター内も人員異動がありました。新所長のもと頑張っていきます。

相談センターの業務は、赤ちゃんの身長体重測定、電話による相談(不登校など)、離乳食が上手く食べられない家庭の訪問等をおこなっています。

### 2. 「ぱーすでい14」について

4月16日に無事開催することができました。今年度は緩和が進みコロナウイルス発症前の内容で実施できました。また、模擬店で食べ物もあり子どもたちも喜んでいる様子でした。

本日欠席の子ども委員会委員長から報告があります。

#### 子ども委員会委員長からの報告 【職員が代読】

今回も皆様にご協力いただき、466名もの来場者があり、多くの子どもや親子さんに楽しんでもらうことができました。子ども委員会では、「ゆらゆらタワー」というゲームをしました。牛乳パックのパーツをペットボトルで作った土台の上にバランスを取りながら積んでいくゲームは、何度も挑戦するうちにコツをつかみ、徐々に記録を伸ばしていく子が多くいました。また、今回はぱおで購入している雑誌の付録が景品に出されたことで、どうしても欲しい景品を目指して数を調整している子もいました。景品があることで挑戦する側も目標ができ、多くのリピーターがいました。

子ども委員会の子たちも、ルールを細かく考えたり少しずつ活動人数が増えたりして、コロナ前の活気が戻ってきた気がしてとても楽しかったです。小学生から中学生が中心となり、一生懸命接客をしながらお互いに声を掛け合っていました。

模擬店も前回の運営委員会の時、値段が上がるかもとおっしゃっていたのですが、値段据え置きにしていただき、ありがとうございました。模擬店は大人気で、早い時間に店じまいになるほど、よく売っていたようで嬉しかったです。子ども委員のメンバーでも食べられない人がいたほど、来場者にとって目玉の1つだと感じることができました。

次回の夏まつりも、子どもたちが楽しめるよう一緒に頑張りましょう。よろしくお願いいたします。

### 3. 2022年度事業報告及び利用状況について・・・事業報告集

事業報告集の内容とおり。2022年度ぱおは、年間37,144人の利用者数となりました。昨年度は、29,934人で前年度+24.1%となっています。特に変化があったのが、「かんたんクッキング」等の調理活動が再開されたことです。1月からは、町田市青少年健全育成相原地区委員会の協力のもと、「あおぞらクッキング」を実施できたのが増加の一因だと思います。

ぱお分館も前年度と比較して利用者は増えています。特に小学生の利用者数が前年度比+14.3%となっています。

地域連携事業は、ぱおは17個人・団体と連携を行い、13事業を実施しました。うち新規で4事業開催しました。1つ目は、「おりがみで作ろう」伝統文化の折り紙を楽しみ、地域の方と利用者が交流できる機会となりました。2つ目は、「家族 de チャレンジ！」体力測定」メガロス町田店さんと実施し、体を動かして体力測定等を実施しました。3つ目は、「ちびっこバルシューレ体験教室」ポ

ールを使った運動遊びをしました。4つ目は、「ファミリーサポートセンター説明登録会」です。ぱお分館わーおは、11個人・団体と庁内連携を行い、9事業を実施しました。主な事業を3つ紹介します。1つ目は「堺地域子育て相談センターによる巡回相談」。乳幼児プログラム参加者や日常利用者から子育ての悩み等の相談を実施しました。2つ目は、「お母さんのためのストレッチたいむ」ストレッチによる心身の疲労軽減を目的に実施しました。3つ目は、「堺図書館によるおはなし会」絵本の読み聞かせ等を実施しました。

#### 4. 2022年度利用者アンケート集計結果

2月から1か月間実施しました。対象者は子ども200人、保護者100人になります。今回で2回目の実施となり、子ども対象に8項目のアンケートを取りました。

回答者の99%が子どもセンターぱおが「好き」「おおむね好き」との結果になりました。職員に対しての自由記述では、「誰でも話しやすく接しやすい」と記載がありました。一方で、「相談できない」が13.5%、「相談がない」が30%でした。理由としては、「恥ずかしくて相談できない」等の意見が見受けられました。

また、1回目のアンケートでは、子ども委員会や地域ボランティアの認知度が低い傾向でしたが、今回調査では+17.4%認知度が上がっていました。要因としては、子ども委員会企画「みんなで遊ぼう」「みんなで作ろう」を実施し、アピールを行ったことで効果があったと思います。

プログラムの満足度では、90.2%が満足していると結果になりました。自由記述欄には、スポーツ大会をしたい。バドミントン置いてほしい。手芸・調理活動も増やしてと意見がありました。

次に保護者に対するアンケートでは、総合的な満足度(プログラム満足度・館内清掃度等)は100%と評価をいただきました。認知度についても、95.6%と高い認知度がありました。利用者のご意見では、おもちゃの修理については、もう壊れている等の指摘があったので、購入等を検討して対応していきます。

今回の満足度アンケートについては、ぱおのホームページに今後掲載します。

#### 5. 夏事業について・・・夏休み子どもフェア記載ページを参考に報告。

職員から説明。

「のびっこ遊び隊」は、小山市民センターで開催します。

日時は、8月11日(金)午前11時から午後3時になります。内容については、簡単な工作を数種類おこないます。

職員から説明。

わーおは、部屋の仕切りがない特徴を持つ施設になっています。それを活かしてユニカール(氷のいらぬ陸上カーリング体験)というプログラムを実施します。

#### 6. 夏まつり 7月30日(日)について

各団体と職員の出展確認

模擬店

町田市青少年健全育成相原地区委員会 委員から説明。

金額は、下記の予定です。

かき氷 50円

フランクフルト 100円

アメ 10円

アイスコーヒー ※金額検討中

販売数については、前回の「ばーすでい14」を参考に検討します。

ウルトラティーンズ 職員から説明。

冷凍フルーツをサイダーに入れて販売を検討しています。

夏まつりのステージ 職員から説明

出演者を募集中です。高校生がバンドを組み始めたので呼びかけをしています。また、おはやし等の子どもたちが喜ぶものや、中学校の部活発表の出演も可能ですので、お声かけをお願いします。

相原ジャガーズ 館長から説明。

初出展の相原ジャガーズさんは、他団体と被らない内容で検討します。

子ども委員会 職員から説明

できるかなの部屋で、お化け屋敷を予定しております。

子ども委員会が低年齢化しているので、ウルトラティーンズや中高生に協力してもらい完成させていきたいです。

堺地域子育て相談センター 相談センター職員から説明

検討中になります。

四季の丘で冒険遊びの会 館長から説明

2階に工作コーナーを設けます。

さとやまの会 委員から説明。

フライドポテトを50円で販売します。

堺おやじ会 委員から説明。

焼き鳥を50円で販売します。

たけの子学童保育クラブ保護者会 館長から説明。

やきそば、ラムネ、お茶の販売を予定です。確認します。

町田市青少年健全育成相原地区委員会 委員から質問。

フランクフルトを湯せんしたいので、調理場を使用したい。お化け屋敷で使用不可となるとどうしたらいいのか。

館長から説明。

卓上ガスコンロを用意します。